

ひまわり

第12号

〒544-0023
大阪市生野区林寺5丁目11番24号
社会福祉法人 田島童園
児童養護施設 田島童園
TEL : (06)6731-2321
FAX : (06)6731-8502
HPアドレス : tashimadouen.org
E-mail : info@tashimadouen.org
発行 : 2020年8月

『はじめに』



田島童園の南館が完成し、一年が経ちました。それまでの大舎制から小規模グループケアに分かれ始まった新生活ももう一年です。各ホームの玄関を



覗けば、一年前は真っ白で何もなかったシューズボックスも、今ではホームの子ども達が考えた装飾がされています。新しい建物の匂いがした南館も、一年が経ち子ども達にとって心地よい家となりました。最初は新生活に緊張の面持ちだった子ども達も、今では笑顔とともにのびのびと暮らしています。



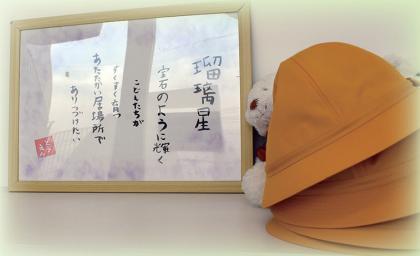
早春の頃に出た緊急事態宣言により学校や幼稚園がお休みにな

りましたが、各ホームで工夫を凝らしながら、毎日勉強に遊びにと家の中で出来ることを行なっています。

五月に入り、漸く慣らし登園となったピカピカの新幼稚園さんたちは、弾むような笑顔で「いってきます！」と事務所に顔を出してくれました。



同じく、ピカピカのランドセルを背負った新一年生たちも年長の子ども達と共に初めての登校を先日行うことができました。その表情



はきりりと誇らしく、とてもまぶしい笑顔を見せてくれました。

◆田島童園 運営理念◆

- ・田島童園は子どもたちの主体性を大切にします
- ・田島童園は最善の自立支援を目指します
- ・田島童園は関係機関との連携、地域との繋がりを大切にします
- ・田島童園は家族への支援を大切にします

◆田島童園 養育理念◆

- ・自分も相手も大切にできる子ども
- ・人との繋がりを大切にできる子ども
- ・人への感謝を大切にできる子ども
- ・自主性をもって生活できる子ども
- ・将来の目標や夢をもてる子ども



「こどもミーティング」について

田島童園では、子ども達が取り組むグループワークを「こどもミーティング」と名づけて行っています。「グループワーク」という名称が専門用語である為、子ども達の日常において馴染みの薄い言葉であると感じたため、通称名として「こどもミーティング」を使用することにしました。子ども達自身が関わっているという自覚を促すことが出来ればと考えています。



機関誌【ロードレースTシャツについて】

毎年、児童福祉施設連盟の駅伝ロードレース大会に出場していますが、今年の本番に向けての練習の姿勢が素晴らしかったため、初めてユニフォームを作ることになりました。出場する児童にデザイン案を募集して、投票し、一番票が多かった物が2つあった為、組み合わせることにしました。発注ギリギリまでデザインを練り直し、素晴らしいユニフォームを作り上げることが出来ました。

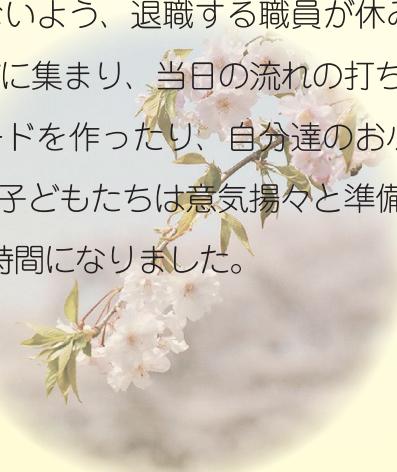
大会直前の決起集会でお披露目した際には、全員目を輝かせており、皆でユニフォームを着て写真を撮り、一致団結気合いを入れました。大会当日、練習の成果を出し、素晴らしい走りを見せてくれました。



サプライズパーティー



中高生の女子が生活している青春ホームでは、3月末で退職する職員に対して子どもたちが中心となり、サプライズパーティーを開催しました。退職する職員には気付かれないよう、退職する職員が休みの日には全員でリビングに集まり、当日の流れの打ち合わせや、メッセージカードを作ったり、自分達のお小遣いを出し合ってケーキを準備したりしました。子どもたちは意気揚々と準備をしており、当日は涙あり笑いありの素敵な時間になりました。



◆ 暁ホーム・クリスマス ◆

暁ホームでは、クリスマスディナーに職員手作りのハンバーグ・チキンナゲット・ポテトなどを美味しくいただきました。そして、ドキドキのプレゼント交換会！大人も子どももホームみんなで行ないました。自分のプレゼントがどの子に当たるか分からず、喜んでもらえるプレゼントを決められた予算内で考えます。また、クリスマスの歌をみんなで合唱するなど、楽しいクリスマスを過ごしました。



◆ 日向ホーム・クリスマス ◆

日向ホームでは、クリスマスイブにホーム全体でクリスマス会を実施しました。途中で、突然のやんぶさんの来園に驚きと喜びをかみしめ、ホームで最年長の小学1年生のお兄ちゃんが、恥ずかしながらも年少児の子ども達の場を仕切り、各児で作成したbingoカードを使って、bingo大会をしました。なかなか



カリーチやbingoにならず、機嫌を損ねる場面もありましたが、何とか景品をゲットして最後は皆で楽しく過ごしました。

◆ 琉星ホーム・クリスマス ◆

新しいホームで初めてのクリスマスを過ごすことになり、子ども達から「プレゼント交換をしたい。」という声があがりました。そこで、予算を決め子ども達は各自誰に渡るか分からぬなか相手が喜ぶ物を買って当日を迎えるました。プレゼント交換では各自、当たったプレゼントをすぐに開けて早速使う児童もいて、大成功のプレゼント交換会になりました。



◆ 瑠璃星ホーム・クリスマス ◆

クリスマスに向けて、クリスマスツリーと三角帽子を作りました。自分で色や配置を考えて作成し、個性たっぷりに仕上りました！それをホームの壁に飾ったり、被って遊んだりして、楽しみました。そして当日には、サンタさんからのプレゼントが！一人ずつプレゼントを受け取り、とってもいい笑顔になっていました。



◆すくすく 里山 ◆

5月頭、小学生と幼稚園児の男の子と女の子で、トウモロコシとスナップエンドウの種まきをしたり、子どもたちとお昼ご飯作りをしたりしていました。お昼ご飯には初めて食べる和風のリゾットや自分たちで採った野菜で天ぷらを作ったりして、慣れないお料理に苦戦しながら大人と一緒においしく作ることが出来ました。初めてのリゾットでは、はじめは恐る恐るでしたが、おいしいと言いながらたくさんおかわりをしていました。



お昼ご飯や作業が終わった後は近くの池まで歩いていき、オールを漕ぎながらいかだ遊びをしたり、手作りの遊具で元気よく遊んでいました。池ではびしょびしょになりながらも、バランスをとったりして怖がりながらも楽しんで遊んだりと、楽しく過ごしました。



◆地域の餅つき大会に参加しました◆



12月8日（日）に毎年お世話になっている、生野ふれあい協議会主催の地域の餅つき大会に参加しました。

今年は、当時中学3年生の同級生3人（現在は高校1年生）に「お手伝い隊」として、朝の準備から最後の片づけまで一生懸命手伝ってくれました。小さい子と一緒に杵を持って、打つ姿も多く見受けられました。

たくさんの地域の方々との交流もあり、とても楽しい餅つき大会でした。本当にありがとうございました。



(編集後記)

手探りの中で始めた小規模グループケアが始まり、一年が経過しました。子ども達の笑顔や涙に寄り添い、共に怒り喜び、とせわしなくも充実した日々を子ども達と過ごしています。田島童園が目指す家庭的な生活を子ども達が安心して過ごせるよう、職員一同精進する所存でございます。今後ともよろしくお願いいたします。

